

第3回 経営者塾

経営者のための会計力

経営者であるなら、会社の数字は分からないでは済まされません。

決算書（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）は、自社の現状を吟味する上で、非常に有効なツールなのです。なぜなら、それらの会計資料から、例えば、業績や資金繰りが良くない原因はどこにあるのか、課題は何かといった大筋を読み取ることができるからです。

すなわち、決算書等は、『**自社の問題点**』を洗い出し、その対策を迅速に講じるためのナビゲーターのようなものと言えます。



開講要項のご案内

開講日時	24年3月13日(火) 19:00～21:00
会場	伊勢総合税理士法人 2階会議室
講師	伊勢総合税理士法人 部長 出口 浩樹

講師より一言

良く耳にします。「決算書って何ですか?」「決算書の見方教えて!」と。

税務申告のために必要なもの。
銀行借入をするのに必要なもの。
それも正しい答えですが、当経営者塾では
一歩進めて、決算書から問題点を発見し、
更なる会社の発展を目指していくことを
目的としています。

皆様の当日のご参加をお待ちしております。

